



何が問題かを見極めて、決して逃げない。

「人は信念と共に若く、疑惑と共に老ゆる」マッカーサー元帥の座右の銘としても知られるサミエル・ウルマンの詩“青春”。

室戸海洋深層水株式会社の小松静雄が、「磨かぬ刃物は切れぬ」の社訓とともに壁に掲げる一節である。

海洋深層水から、より良質な塩とにがりをより効率よく製造するために、大学や企業と協働して数々の難問を解決しながら進んで来た。

前職は農協職員。農業、機械、金融そして農産加工…と、様々な分野で積んだ経験が、すべて今に役立っている。

「どんな難題も、絶対やり方はある」と海洋深層水に真っ向から向き合い、「塩製造工場における廃熱等を活用した省エネルギーの取り組み」のテーマで、2017年の省エネ大賞を受賞するに至った。化石燃料を全く使わず、ミネラルバランスのよい塩を作る日も近い。が、仕事だけの人でもない。休日は、川や海で魚との知恵くらべ。工夫した仕掛けで鰻を獲りまくり、自宅の冷蔵庫に鰻を切らしたことがなかった。海釣り好きが高じて船舶免許を取得。仲間と船を持ち、先週は10キロの沖鱒を2本上げた。謡曲にもはまり、教師の資格を取った。仕事も遊びも、徹底的に本気である。

「人生は挑戦。闘争心を持たずと青春」と涼やかに笑う。

困難な課題を前に、それをどこかで楽しんでいる猛者。帰りがけ、呼び止められてそっと見せてくれたのは、自慢の自作ルアーの群れ。

室戸海洋深層水株式会社  
小松静雄

室戸  
じと、  
進む。